

日本学術会議法案に関する日本体力医学会声明

2025 年 3 月 7 日に日本学術会議法案が閣議決定され、国会での審議が始まっています (5 月 13 日、衆議院・本会議において可決)。この動向に関し、2025 年 4 月 15～16 日に開催された日本学術会議第 194 回総会では、決議「日本学術会議法案の修正について」および声明「次世代につなぐ日本学術会議の継続と発展に向けて～政府による日本学術会議法案の国会提出にあたって」が決議されました。

日本学術会議協力学術研究団体の 1 つである日本体力医学会は、この決議と声明を支持します。提出された法案は、ナショナル・アカデミーが備えるべき 5 要件における実質的な核心部分 (①国家財政支出による安定した財産基盤、②活動面での政府からの独立、③会員選考における自主性・独立性の各要件) が充足されておらず、日本学術会議の自主性・自律性・独立性を制限し、ひいては日本の学術の自由な進展を阻害する余地を残した法案となっています。この懸念から、日本体力医学会は、日本学術会議による決議・声明を支持し、国会において慎重な審議に基づいて日本学術会議法案が修正されることを求めます。

2025 年 5 月 15 日

日本体力医学会